

乳牛受精卵の供卵牛のご紹介！

畜産研究所では、高能力な乳牛の受精卵の採卵・性判別を行い、県下の牛群検定事業に参加している酪農家へ、雌受精卵を有償で譲渡しています。この事業を開始して20年余りが経過し、年間140卵程度を譲渡していますが、昨年度からおかやま酪農協のalic事業への取り組みもあり、さらに需要が増している状況です。現在までに、酪農家において約2,000頭近くの後継牛（娘牛や孫牛を含む）が生産されており、直近5年間の泌乳成績は以下のとおりとなっています。

	補正乳量	脂肪率	蛋白質率	無脂固形分率
県供卵牛産子牛検平均	12,034kg	3.73%	3.19%	8.64%
岡山県牛検平均	10,595kg	3.79%	3.25%	8.70%

受精卵の価格ですが、供卵牛の能力に合わせて以下のとおり設定しています。また、今年度から雌選別精液で採卵した受精卵（性判別未実施）の譲渡を始めました。90%程度の確率で雌子牛が期待でき、雌卵と比べて価格も安価になっていますので、ぜひご活用ください。なお、優良乳牛はNTPが上位20%以内、あるいは体型等が特に優れている等の特長を持つ乳牛を設定しています。

	雌卵	性不明卵	雌選別精液卵
優良乳牛	40,940	21,600	27,000
一般乳牛	30,140	10,800	16,800

価格はすべて消費税込（円/卵）

さて、この受精卵を採卵する乳牛ですが、平成5年から9年にかけてアメリカから19頭導入し、導入牛とその娘牛等を供卵牛としていました。その後も酪農家の皆さんから「新しい系統の乳牛受精卵が欲しい」との要望があったため、新たに北海道から優秀な乳牛を導入し、受精卵を譲渡しています。

そこで、平成26年度に導入された乳牛2頭をご紹介します。

◎オムラ エメラルド[®] オスピ[®] シヤス ET（個体識別番号：1391112006）H25. 6. 14生

父牛：トツプジーン コールト[®] オア ET (JP4H54121)

母牛：ストーンバー エメラルド[®] ブレント[®] (0335806667)

NTP+3937、15,764kg(3才6ヶ月)

母の父牛：エメラルド[®] エーカーエスエー T-バクスター (USA 132973942)

母の母牛：ストーンバー ジヤスト ブランデー ET (0388004331)

NTP+4386、15,915kg(5才1ヶ月)

本牛の祖母「ストーンリバー ジャスト ブランディ ET」は、多くの種雄牛を作出しており、本牛の兄並びに系統牛からも多くの候補種雄牛が作出されています。母、祖母ともにNTPが全国上位1%以内であり、また、4代連続で85点以上の体格得点を記録しています。このことから、娘牛にその良質な泌乳能力や体型能力が発揮されることが期待されます。

本牛は今冬に2産次を分娩予定であり、H28年春以降に採卵、譲渡予定となっています。

◎ **ヘンカシーン シト[®] ヒラリー** (個体識別番号：1374108248) H24. 10. 7. 生

父牛：パインツリー シト[®] ET (USA 62175895)

母牛：ヘンカシーン ストリーム ヒラリー (127020732)

NTP+3662、13,428kg (1才11ヶ月)

母の父牛：アツプルイス ジェット ストリーム ET (USA 130558361)

母の母牛：ヘンカシーン ブリッツ ヒラリー ET (0362005101)

NTP+3888、16,006kg (3才7ヶ月)

日本の代表的な名牛「ヘンカシーン ヒラリー ホワイト メイソン」の直系で、ファミリーは日本で多くの種雄牛を作出しています。また、母、祖母ともにNTPが全国上位1%以内にランクされるとともに、体型能力にも優れており、それぞれ初産での審査で84点を記録しています。

本牛は初産次の検定成績が305日の期待量として、補正乳量12,100kg、乳脂率3.65%、蛋白質率3.06%、無脂固形分率8.75%を記録しています。また、体型成績は2才7ヶ月で81点となっています。

この3月に2産次を分娩予定であり、6月以降に採卵、譲渡予定となっています。



今回ご紹介した乳牛以外にも多数の供卵牛を導入し、受精卵の譲渡事業を行っていますので、是非ご活用ください。

(畜産研究所)

写真は「ヘンカシーン シト[®] ヒラリー」